

やまぐち産業戦略推進計画の取組実績・効果

山口県産業戦略本部

平成30年3月

【内容】

- 1 主な取組実績
- 2 取組効果
- 3 指標の達成状況
- 4 総括

1 主な取組実績

I 国際競争に打ち勝つ「瀬戸内産業再生戦略」	
1 物流拠点港湾の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> □徳山下松港港湾計画の全面改定 (H26. 4 公告) □岩国港への荷役機械の設置 (H26. 4 供用開始) □国際バルク戦略港湾の関係企業による海外炭の共同輸送の実施 (H26 年 : 1 回、H27 年 : 4 回、H28 年 : 2 回、H29 年 : 1 回、H30 年 : 1 回) □港湾施設使用料 (国際フィーダー航路) の減免 (H27. 4~) □徳山下松港国際物流ターミナル整備事業 (国際バルク戦略港湾) の新規事業採択 (H28. 4) □岩国港臨港道路 (岩国装港大橋) の供用開始 (H28. 4) □やまぐち港湾運営株式会社の設立 (H29. 9)、県が行う港湾法上の港湾運営会社に指定 (H29. 12) □宇部港長期構想検討委員会の開催 (H29. 11) □徳山下松港の特定貨物輸入拠点港湾指定 (H30. 2)
2 工業用水の安定供給	<ul style="list-style-type: none"> □島田川分水に着手 (H25. 9) □二部料金制の導入 (周南地区 : H26~、岩国、宇部・山陽小野田地区 : H27. 4~) □節水による減免制度の導入 (H26. 4~) □宇部丸山ダムへの送水ポンプ設置による貯水システムの運用 (H26. 6~) □和田取水の川上ダムへの一時貯留 (H26. 10~) □下松市工業用水による応援給水 (H26. 11~) □島田川分水導水トンネル工事に着手 (H29. 2) □防府地区における工業用水道料金の低廉化の実施 (H29. 4) □工業用水受水設備設置補助制度の創設 (H29. 4)
3 物流等基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> □小郡萩道路 (絵堂萩道路) の補助事業採択 (H26. 3) □小野田湾岸道路の供用開始 (H26. 12) □国道 191 号下関北バイパスの供用開始 (H27. 3) □山口宇部道路小郡ジャンクションの供用開始 (H28. 3) □山陰道 (一般国道 491 号俵山・豊田道路) の新規事業採択 (H28. 4) □山陰道 (一般国道 191 号木与防災) の新規事業採択 (H29. 3) □下関北九州道路に係る道路調査費の補助採択 (H29. 3)、下関北九州道路調査検討会の設立 (H29. 5) □国道 188 号岩国南バイパス南伸 (岩国市藤生~長野付近) のルート帯の承認 (H30. 2)
4 戦略的な企業立地等の推進	<ul style="list-style-type: none"> □やまぐち産業戦略研究開発等補助金の創設 (H25. 10) □やまぐち企業立地セミナー等の開催 (H25~29 年度) □企業立地促進補助金制度の見直し (H26. 7、H28. 4、29. 4) □企業誘致立志応援団の創設 (H27. 4) □地方分散支援補助金の創設 (H27. 4) □企業立地関連基盤整備補助金の創設 (H27. 4) □本県初の本社機能移転に係る計画認定 ((株) トクヤマ : H28. 4)

	<input type="checkbox"/> 地域未来投資促進法に基づく基本計画（成長ものづくり分野）の策定（H29.9）、（農林水産・地域商社分野、第四次産業革命分野等）の策定（H29.12）
5 産業インフラの長寿命化	<input type="checkbox"/> 工業用水道管路等の老朽化対策、隧道の点検及び補修・補強工事の実施（H25年度～） <input type="checkbox"/> 道路ストック（橋梁・トンネル等）の個別計画等に基づき点検及び修繕・更新を実施（H26年度～） <input type="checkbox"/> 港湾施設の個別計画に基づく修繕・更新を実施（H26年度～）
6 コンビナート企業間の連携促進	<input type="checkbox"/> 山口県コンビナート連携会議等の設置・開催（H27.5） <input type="checkbox"/> 岩国・大竹地域コンビナート企業連携検討会議の設置（H27.8） <input type="checkbox"/> 周南地域コンビナート企業連携検討会議の設置（H27.9） <input type="checkbox"/> 宇部・山陽小野田地域コンビナート企業連携検討会議の設置（H27.12） <input type="checkbox"/> 山口県コンビナート連携会議及び特別講演会の開催（H28.5、H29.5）

Ⅱ 全国をリードする「医療関連産業育成 集積戦略」

1 医療関連産業クラスターの形成	<input type="checkbox"/> やまぐち医療関連成長戦略推進協議会の設立（H25.10） <input type="checkbox"/> やまぐち産業戦略研究開発等補助金の創設（H25.10） <input type="checkbox"/> 「医療関連産業クラスター構想」の策定（H26.4） <input type="checkbox"/> イノベーション推進センター（医療関連連携チーム）の設置（H26.4） <input type="checkbox"/> 国による「地域イノベーション戦略推進地域」の指定（H26.7） <input type="checkbox"/> 「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を活用した医療分野の研究開発で初の事業化（東洋鋼板（株）：H27.11） <input type="checkbox"/> 東京本郷地区の医療機器メーカーとの展示・商談会の開催（H28.1、H28.10） <input type="checkbox"/> やまぐち次世代ベンチャー創出支援事業創設（H28.3） <input type="checkbox"/> 山口大学に対する再生医療開発拠点機能強化事業の実施（H28.4～） <input type="checkbox"/> 次世代産業育成チャレンジアップ事業創設（H28.6） <input type="checkbox"/> 地域イノベーション・エコシステム形成プログラム（文部科学省所管）の採択（事業主体：山口大学、県）（H29.7）
------------------	---

Ⅲ 次代を担う「水素等環境関連産業育成 集積戦略」

1 環境・エネルギー産業クラスターの形成	<input type="checkbox"/> やまぐちイノベーション推進協議会の設置（H25.6） <input type="checkbox"/> やまぐち産業戦略研究開発等補助金の創設（H25.10） <input type="checkbox"/> 「環境・エネルギー産業クラスター構想」の策定（H26.4） <input type="checkbox"/> イノベーション推進センター（環境・エネルギー推進チーム）の設置（H26.4） <input type="checkbox"/> 国による「地域イノベーション戦略推進地域」の指定及び「地域イノベーション戦略支援プログラム」の採択（H26.7） <input type="checkbox"/> 「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を活用した環境分野の研究開発で初の事業化（（株）松田鉄工所：H28.2） <input type="checkbox"/> やまぐち次世代ベンチャー創出支援事業創設（H28.3） <input type="checkbox"/> 次世代産業育成チャレンジアップ事業創設（H28.6） <input type="checkbox"/> 山口県産業技術センターの水素関連技術支援拠点機能強化（H28.9）
----------------------	---

<p>2 水素利活用による産業振興と地域づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> □県内初の水素ステーションの誘致決定(周南市鼓海) (H26. 4) □やまぐち水素成長戦略推進協議会の設置 (H26. 11) □地域連携・低炭素水素技術実証事業(環境省委託事業)の採択 (H27. 4) □中国・四国地方初の水素ステーション開業 (H27. 8) □「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を活用した水素分野の研究開発で家庭用(0. 7kW)純水素型燃料電池システムを初の事業化 (東芝燃料電池システム(株) : H28. 3) □次世代産業育成チャレンジアップ事業創設 (H28. 6) □山口県産業技術センターの水素関連技術支援拠点機能強化 (H28. 9) □水素ステーションから公道に敷設した配管を通じて別施設に水素を供給する全国初の実証試験の開始 (岩谷産業(株)等 : H29. 3) □水素サプライチェーン技術開発支援補助金の創設 (H29. 4)、補助金の採択 (長州産業(株)等 1 3 社 : H29. 6) □未利用水素の広域輸送 (周南市→下関市) による地域間連携モデル事業開始 (H29. 9) □世界初の水素製造システム実用化技術調査の開始 (下水処理水と海水の塩分濃度差利用調査) (H29. 10) □太陽光発電を利用した水電解法による高効率水素製造システムの開発に係る屋外実証試験の開始 (H30. 2)
<p>3 再生可能エネルギーの導入促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> □「山口県EV充電インフラ整備計画」の策定 (H25. 5、H29. 5 改定) □再生可能エネルギーシンポジウムの開催 (H26、27 年度)、「ぶちエコやまぐち! 省エネ・再エネシンポジウム」の開催 (H28、H29 年度) □相原発電所稼働 (H26. 5) □山口県次世代自動車普及加速化実行委員会の設置 (H27. 5) □宇部丸山発電所稼働 (H28. 4) □次世代自動車バッテリーリユース実証試験の着手 (H28. 6) □大気測定局における電気自動車中古バッテリーリユース実証試験の開始 (H29. 2) □「やまぐち ちょこのりEV」モニター事業の実施 (長門市観光コンベンション協会等 10 団体) (H29. 8~11)
<p>IV おいでませ! 「宿泊者数500万人戦略」</p>	
<p>1 明治維新150年を契機とする観光需要の拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> □NHK大河ドラマ「花燃ゆ」放送決定 (H25. 12) □やまぐち幕末ISHIN祭プロジェクト推進委員会の設置 (H26. 4) □H29年9月~12月 destinations キャンペーン (DC) 開催決定 (H27. 3) □情報発信会の開催 (名古屋 : H27. 6、H28. 7、東京 : H27. 7、H29. 11、台湾 : H27. 9 大阪 : H27. 10、H28. 9、H29. 7) □「平成の薩長土肥連合」盟約締結 (H27. 8)、情報発信会の開催 (東京 : H28. 8)、薩長土肥ウオークの開催 (東京 : H29. 10) □西日本旅客鉄道(株)と地域振興に係る連携協定を締結 (H28. 5) □西日本旅客鉄道(株)との「観光維新共同宣言」 (H29. 10)

	<input type="checkbox"/> プレDCの開催 (H28.10~12) <input type="checkbox"/> 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」運行開始 (H29.6) <input type="checkbox"/> 「幕末維新やまぐちDC」の開催 (H29.9~12) <input type="checkbox"/> SL「やまぐち」号新製客車の投入 (H29.9) <input type="checkbox"/> 「おもてなし山口マイスター」制度の創設と第1回認定式の開催 (H29.10) <input type="checkbox"/> 「全国SLサミット in やまぐち」の開催 (H29.11) <input type="checkbox"/> 山口県観光連盟の「日本版DMO」の登録 (H29.11)
2 インバウンド新時代に向けた国際観光の推進	<input type="checkbox"/> SNSページの開設 (韓国語:H25.7、中国語繁体字:H25.12) <input type="checkbox"/> 山口宇部空港初の双方向国際連続チャーター便の実現(H27.1~3) <input type="checkbox"/> 「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録決定 (H27.7) <input type="checkbox"/> 「Mine秋吉台ジオパーク」の日本ジオパーク認定 (H27.9) <input type="checkbox"/> インバウンドコーディネーターの配置 (H28.4) <input type="checkbox"/> 観光プロモーターの配置 (H28.6) <input type="checkbox"/> 多言語コールセンターの開設 (H28.7) <input type="checkbox"/> 山口宇部空港への国際定期便(韓国仁川国際空港)の就航 (H28.11.28~H29.3.25、H29.10.30~H30.3.24) <input type="checkbox"/> タクシーを利用した二次交通対策の試行実施(H29.1~3、H29.10~H30.3) <input type="checkbox"/> 山口宇部空港初の台湾(台北)との双方向国際連続チャーター便の運航 (H29.3~4) <input type="checkbox"/> 山口宇部空港を「訪日誘客支援空港」に認定(国土交通省)(H29.7)
3 クルーズ船の誘致推進	<input type="checkbox"/> クルーズやまぐち協議会の設置 (H26.7) <input type="checkbox"/> クルーズやまぐち情報発信会の開催(東京)(H26.11) <input type="checkbox"/> 下関港長州出島に「コスタ・フォーチュナ」(10万トン級、県内過去最大)が初寄港 (H29.3) <input type="checkbox"/> 平成30年10月の岩国港へのダイヤモンド・プリンセス(11万6千トン)の寄港が決定 (H29.4) <input type="checkbox"/> 平成29年に、これまでの実績を大幅に上回る延べ73隻のクルーズ船が県内寄港 (H29.1~12)
V 地域が輝く「農林水産業活性化向上戦略」	
1 「やまぐちブランド」等の販路拡大	<input type="checkbox"/> 首都圏・関西圏での「やまぐちブランド」の紹介、販売会の開催 (H25~28年度) <input type="checkbox"/> 首都圏・関西圏における量販店での「やまぐちフェア」の開催、ホテル、レストランに向けた食材提案会等の開催(H26~28年度) <input type="checkbox"/> H29年度に「やまぐちブランド」に県オリジナルリンドウ「西京の涼風」、日本酒(27商品)、水産加工品「あかもぐふりかけ」、赤なし「豊北梨あかづき」等を新規登録 (登録品目:累計101商品)
2 アジア等に向けた輸出拡大	<input type="checkbox"/> 香港への輸出 ([県産農産物(大根、トマト、梨等)](H27.6)、[鶏卵](H27.8)、[やきとり](H28.6)、[長州黒かしわ](H30.2))

	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>台湾への輸出（〔山口県産みかんジュース〕（H27.12）、〔日本酒〕（H28.5）、〔県産米等〕（H29.7）、〔牡蠣の長州漬け〕（H29.12）） <input type="checkbox"/>ミラノへの輸出（〔長州地サイダー〕、〔小野茶〕、〔みかんゼリー〕（H28.4）） <input type="checkbox"/>上海への輸出（〔焼拔蒲鉾〕（H28.8）、〔県産米使用おかゆ〕（H28.9）） <input type="checkbox"/>マレーシアへの輸出（〔日本酒〕（H29.2、10）、〔加工食品（しそわかめ、冷凍食品等）〕（H29.5）） <input type="checkbox"/>シンガポールへの輸出（〔水産物（のどぐろ等）〕（H30.3））
<p>3 6次産業化・農商工連携の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>県及び地域（8圏域）の6次産業化推進会議の設置による支援体制の整備（H25.10） <input type="checkbox"/>「やまぐち6次産業化・農商工連携推進協議会」発足、サポートセンターの開設、コーディネーター（2名）の配置（H26年度） <input type="checkbox"/>やまぐち6次産業化・農商工連携人材育成研修、セミナー、交流会、シンポジウム等の開催（H26～29年度） <input type="checkbox"/>県内外におけるフェアや商談会の開催及び出展支援（H26～29年度） <input type="checkbox"/>「やまぐち6次産業化・農商工連携商品登録制度」の創設（H28.7） <input type="checkbox"/>「やまぐち6次産業化・農商工連携推進協議会」及び「開発商品等お披露目会」の開催（H29.3、6）
<p>4 水産業振興基盤の強化・充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>下関漁港水産業振興拠点整備計画の策定（H27.3） <input type="checkbox"/>荷捌き所増改築工事に着手（H28.10） <input type="checkbox"/>漁港ビル解体工事に着手（H29.4） <input type="checkbox"/>新漁港ビル建築工事に着手（H30.3） <input type="checkbox"/>荷捌き所第1工区供用開始（H30.3） <input type="checkbox"/>荷捌き所第2工区増改築工事着手（H30.3）
<p>Ⅶ 技術力のある「中堅・中小企業成長戦略」</p>	
<p>1 技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>やまぐち夢づくり産業支援ファンドの創設（H25.4） <input type="checkbox"/>やまぐちブランド技術研究会食品加工技術分科会の新設（H25.4） <input type="checkbox"/>やまぐち認定支援機関等連携推進協議会の設立（H26.5） <input type="checkbox"/>重点支援の実施について日本政策金融公庫、商工組合中央金庫等と連携協定を締結（H27.8）、連携推進会議を開催（H27.9） <input type="checkbox"/>山口県航空宇宙クラスターの設立（H27.9） <input type="checkbox"/>新事業分野進出等の取組を一貫的かつ総合的に支援するコーディネーターを配置（H28.4） <input type="checkbox"/>「やまぐちIoT・ロボット技術研究会」の設立（H29.2） <input type="checkbox"/>「衛星データ解析技術研究会」の設立（H29.3） <input type="checkbox"/>「先進的な宇宙利用モデル実証プロジェクト」（県産業技術センター「衛星データ解析技術研究会」プロジェクトチーム）の内閣府事業採択（H29.11）
<p>2 建設産業の再生・強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>予定価格の事後公表の本格導入、調査基準価格・最低制限価格の引き上げ（H26.5～） <input type="checkbox"/>建設産業担い手確保・育成協議会の運営（H26～29年度）

	<input type="checkbox"/> 建設業出張セミナーの開催 (H27～29 年度) <input type="checkbox"/> 建設企業地域巡回会社説明会の開催 (H27～29 年度) <input type="checkbox"/> 営繕工事における予定価格の事後公表の導入及び調査・設計業務委託に係る低入札価格調査制度の拡大 (H27. 7) <input type="checkbox"/> 女性技術者・技能者による意見交換会 (H27～28 年度) <input type="checkbox"/> 若手サポートセミナーの開催 (H26～29 年度) <input type="checkbox"/> 「けんせつ小町に会おう 工事現場見学会」の開催 (H29. 8) <input type="checkbox"/> Facebook ページ「やまぐちの土木建築」開設 (H29. 11)
3 6次産業化・農商工連携の推進 (再掲)	<p>※V 地域が輝く「農林水産業活力向上戦略」3 (P 6) に同じ</p>
Ⅶ 乗取を掲げた「やまぐち」の成長戦略	
1 首都圏等に向けた売り込み強化	<input type="checkbox"/> 東京・大阪営業本部の設置 (H27. 4) <input type="checkbox"/> 東京・大阪売り込みセンターの設置 (H27. 4) <input type="checkbox"/> やまぐち県産品東京売込オフィスの開所 (H28. 4) <input type="checkbox"/> 首都圏売込支援員の配置 (H28. 4) 及び県内売込支援員の配置 (H28. 5) <input type="checkbox"/> 大都市圏の量販店・ホテル等における「やまぐちフェア・提案会」の開催 (東京: H28. 4～7, 9、愛知: H28. 6, 7、大阪: H28. 6, 9、福岡: H28. 5) <input type="checkbox"/> 情報発信会の開催 (名古屋: H27. 6、東京: H27. 7, H29. 11、大阪: H27. 10, H28. 9, H29. 7、名古屋: H28. 7) <input type="checkbox"/> 「平成の薩長土肥連合」情報発信会の開催 (東京: H28. 8) <input type="checkbox"/> プレDCオープニングイベント「おもしろき国やまぐち観光物産フェア」の開催 (大阪: H28. 9) ※プレDC (H28. 10～12) <input type="checkbox"/> おもしろき国山口 プレミアムマルシェ」の開催 (大阪: H29. 9. 25～10. 1) <input type="checkbox"/> 「期間限定アンテナショップ」の開設 (大阪: H29. 3, H30. 2) <input type="checkbox"/> 「ぶちうま産直市場」(大都市圏の飲食店とのインターネットを通じた取引システム) の運用開始 (H29. 6) <input type="checkbox"/> 「やまぐち県産品新商品開発支援補助金」の採択 (企業組合がね栗の里等 9 件) (H29. 7, 12) <input type="checkbox"/> 「地域商社やまぐち株式会社」の設立 (H29. 10) <input type="checkbox"/> 「地域商社やまぐち株式会社」首都圏フェアセミナー&試食会の開催 (H30. 3)
2 海外に向けた売り込み展開	<input type="checkbox"/> 山口県海外ビジネス研究会の設置 (H26. 8) <input type="checkbox"/> 海外販路開拓に係る相談・助言等の支援充実のため、県国際総合センターにコーディネーターを配置 (H27. 4) <input type="checkbox"/> 山口県海外展開推進協議会の設置及び開催 (H27. 4) <input type="checkbox"/> ミラノ国際博覧会への出展、展示・商談会の開催 (H27. 5) <input type="checkbox"/> ベトナムビンズン省への代表団の派遣 (H27. 8) <input type="checkbox"/> 「ぶちうまやまぐち総合フェア in 台湾」の開催及び販売拠点確保に向けたトップセールスの展開 (H27. 9)

	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>シンガポールの国際見本市へ山口県ブースを出展 (H27.10、H28.10) <input type="checkbox"/>ベトナム (H27.12)、タイ (H28.2) へのビジネス環境視察ミッションの派遣 <input type="checkbox"/>「やまぐち海外展開方針」の策定 (H28.3) <input type="checkbox"/>台湾への経済交流強化に向けたトップセールス (H28.4) <input type="checkbox"/>おいでませ!やまぐち「観光&食」情報発信会 in 上海の開催 (H28.8) <input type="checkbox"/>シンガポール・マレーシアでのトップセールス (H28.10) <input type="checkbox"/>香港・台湾キャラバン (H28.11) <input type="checkbox"/>山東省友好協定締結 35 周年記念事業「山東省・山口県経済貿易商談会」・「山口県観光物産プロモーション」の開催 (H29.6) <input type="checkbox"/>韓国・台湾でのトップセールス (H29.7) <input type="checkbox"/>情報発信会 in 釜山の開催 (H29.9) <input type="checkbox"/>ロシア・クラスノダール地方「kuban Fair」への参加 (H29.9) <input type="checkbox"/>「山口県物産展 in マレーシア」、「日本産水産物輸出商談会 in マレーシア」の開催 (H30.1)
<p>3 水産インフラ輸出構想の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>ベトナム・キエンザン省の政府関係者招聘、及び一連の水産物の鮮度管理システム導入に係る取組の推進に関する覚書調印 (H29.5) <input type="checkbox"/>事業実施可能性調査の開始 (H29.8)
<p>VIII 未来を担う「産業を支える人」の戦略</p>	
<p>1 ものづくり産業等を支える人材の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>企業ニーズ等を踏まえた産業技術学校における訓練科の見直し (学校運営協議会の開催) (H26～29 年度) <input type="checkbox"/>未来創造チャレンジの実施校を指定 (H26 年度:8 校、H27 年度:9 校、H28 年度:8 校) <input type="checkbox"/>産業教育フェアチャレンジ事業の実施校を指定 (H29 年度:16 校) <input type="checkbox"/>高校生やまぐち創生チャレンジ事業の実施校を指定 (H29 年度:9 校) <input type="checkbox"/>ものづくりフェスタ等の開催 (H25～29 年度) <input type="checkbox"/>山口マイスター等の工業高校等への派遣・指導 (H25～29 年度) <input type="checkbox"/>技能五輪全国大会で10名入賞、県選手団が全国技能士会連合会会長賞受賞 (H29.11) <input type="checkbox"/>「ものづくり日本大賞」受賞者の決定(経済産業大臣賞:シンテック(株)) (H30.1)
<p>2 産業を支える女性の活躍促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>子育て同盟への加盟 (H26.5) <input type="checkbox"/>やまぐち子育て連盟の設立 (H26.8) <input type="checkbox"/>女性創業セミナーの開催 (H26～29 年度) <input type="checkbox"/>農山漁村女性起業セミナー、農山漁村女性企業リーダー養成講座の開催 (H25～28 年度) <input type="checkbox"/>「日本創生のための将来世代応援知事同盟」設立 (H27.4)

	<input type="checkbox"/> 「女性創業応援やまぐち株式会社」設立 (H27.4) <input type="checkbox"/> 「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」の創設 (H28.5) <input type="checkbox"/> やまぐち働き方改革推進会議の設立 (H28.8) <input type="checkbox"/> 「輝く女性管理職ネットやまぐち」の創設 (H28.8)・勉強会・意見交換会の開催 (H28.9～) <input type="checkbox"/> 女性リーダー養成セミナーの開催 (H27、28年度) <input type="checkbox"/> やまぐち創業応援スペース「mirai365」オープン (H28.11) <input type="checkbox"/> 女性活躍推進法行動計画策定セミナー (H29.6～10) <input type="checkbox"/> 「誰もが活躍できるやまぐちの企業」の初認定(9社) (H29.11)
3 高度産業人材等の還流促進	<input type="checkbox"/> 大学との就職支援協定の締結：累計26校 <input type="checkbox"/> 山口県奨学金返還補助制度の創設 (H27.5) <input type="checkbox"/> 山口県プロフェッショナル人材戦略拠点の設置 (H27.11) <input type="checkbox"/> 「大学リーグやまぐち」の設立 (H28.10) <input type="checkbox"/> やまぐち高度産業人材確保プロジェクトが地域再生計画(地方創生応援税制)に認定 (H28.11) <input type="checkbox"/> 「留学生と県内企業の交流会」を契機とした県内企業の外国人留学生採用(榊井上商店：H29.4)
区 新たな地産地消関係戦略	
1 コンクリート舗装の活用促進	<input type="checkbox"/> 小野田湾岸道路の一部区間における舗装の実施(県：H25.9) <input type="checkbox"/> コンクリート舗装活用マニュアルの作成 (H26.3) <input type="checkbox"/> 国、市町への普及活動 (H25.6～) 《活用事例》 道の駅ソレーネ周南(国：H25.9)、市道阿弥陀寺町11号線(下関市：H27.3)、市道西ノ端東新地線(周南市：H27.3)、市道東海岸通り線(宇部市：H28.12) <input type="checkbox"/> 山口宇部道路(由良IC、小郡JCT)の一部区間における舗装の実施 (H27.6、H28.3) <input type="checkbox"/> 「コンクリート舗装に関する講習会」を開催 (H28.9、H29.10) <input type="checkbox"/> 国道435号美祢豊田バイパスの一部区間における舗装の実施(県：H29.12)
その他の取り組むべき施策	
1 コンパクトなまちづくりの実現	<input type="checkbox"/> コンパクトなまちづくりに資する計画策定 (H25～26年度) <input type="checkbox"/> コンパクトなまちづくりに関するシンポジウム等の開催 (H25～29年度) <input type="checkbox"/> 立地適正化計画に係る研究会の設置 (H27.6) <input type="checkbox"/> 厚狭駅周辺地区において、複合型施設が開館 (H28.2) <input type="checkbox"/> 岩田駅周辺地区において、複合型施設の建築工事に着手 (H29.10)

2 取組効果

<p>【物流拠点港湾の機能強化】</p> <p>■石炭輸送コスト3割削減 (計画・推計値)</p> <p>■鉄道車両輸送コスト2割削減 (実績・推計値)</p>	<p>《物流拠点港湾の機能強化P》</p> <p>○港湾整備により石炭輸送コストが年間約1割(23億円)削減の見込み</p> <p>○さらに、ケーブサイズ級船舶の入港が可能となった場合、年間約3割(100億円)削減の見込み</p> <p>○大型船舶に対応した港湾整備により、徳山下松港から海外への直送が可能に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度から4年間で約800両を英国へ出荷予定
<p>【工業用水の安定供給】</p> <p>■渇水時追加給水可能量 年間最大170万³m確保 (推計値)</p> <p>■日量14,100³mを供給 (計画)</p>	<p>《工業用水の安定供給P》</p> <p>○宇部丸山ダムへの送水ポンプ設置による貯水システムの運用、和田取水の川上ダムへの一時貯留や下松市工業用水による応援給水制度の効果的な運用により確保</p> <p>○周南地区の渇水対策として島田川分水事業に着手(H32年当初給水開始予定)</p>
<p>【道路網の整備による円滑な物流】</p> <p>■下関西道路</p> <p>◇国道191号下関北バイパスの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山の田～綾羅木地区の渋滞緩和 ・物流拠点(長州出島)との連携強化 <p>■山口宇部小野田連絡道路</p> <p>◇山口宇部道路小郡JCTの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空港、新幹線へのアクセス向上 <p>◇山口宇部道路由良ICのフルランプ化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業団地へのアクセス向上 <p>◇小野田湾岸道路等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小野田市街地の渋滞緩和 	<p>《物流等基盤の強化P》</p> <p>○「汐入交差点～安岡駅前交差点」の所要時間が、最大約14分短縮(約21分→約7分)</p> <p>→ 大型クルーズ客船利用客の観光周遊における利便性も向上</p> <p>○萩市役所から山口宇部空港までの所要時間が、最大約8分短縮(約79分→約71分)</p> <p>○近隣3産業団地(山口テクノパーク等)から山口市方面へのアクセス可能</p> <p>○フルランプ化以降、近隣3産業団地に12社の企業進出決定</p> <p>○「長田屋橋交差点～宇部興産前交差点」の所要時間が、最大約5分短縮(約20分→約15分)</p>
<p>【新規投資】</p> <p>■企業誘致件数1.5倍 (実績)</p>	<p>《戦略的な企業立地等の推進P》</p> <p>○5年間(平成25～29年)の企業誘致・規模拡大投資件数は216件。このうち、企業誘致件数は前5カ年比1.5倍の144件で、計画雇用数は3,710人</p>

<p>【新事業展開】</p> <p>■売上金額 218億円 (計画・推計値)</p>	<p>《医療関連産業クラスターの形成P》</p> <p>《環境・エネルギー産業クラスターの形成P》</p> <p>《水素利活用による産業振興と地域づくりP》</p> <p>○やまぐち産業戦略研究開発等補助金を活用した事業化</p> <p>平成32年度までに、事業化数67件、売上金額約218億円、雇員人数約272人の見込み</p> <p><医療関係></p> <p>事業化30件、売上金額130億円、雇員人数165人</p> <p><環境・エネルギー関係></p> <p>事業化37件、売上金額88億円、雇員人数107人</p> <p><事業化例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・純水素型燃料電池システム (東芝燃料電池システム(株)) ・大腸癌抗がん剤副作用予測用遺伝子解析キット (東洋鋼鈑(株))
<p>【国際定期便就航による経済効果】</p> <p>■3億円 (実績・推計値)</p>	<p>《インバウンド新時代に向けた国際観光の推進P》</p> <p>○山口宇部空港⇄韓国仁川国際空港 国際定期便(H28.11.28~H29.3.25、51往復(102便))に係る県内の経済波及効果は約3億1,500万円</p> <p>○通年運航となれば、3倍の約9億4,500万円 (推計値)</p>
<p>【クルーズ船寄港による経済効果】</p> <p>■33億円 (実績・推計値)</p>	<p>《クルーズ船の誘致推進P》</p> <p>○平成29年のクルーズ船寄港は73回で、前年比2.4倍、寄港による経済効果は約33億円</p> <p>○平成29年は平成25年比で寄港回数が6倍 (平成25年:12回→29年:73回)</p>
<p>【「やまぐちブランド」等の販路拡大】</p> <p>■ぶちうまファイブの出荷数量2.1倍 (実績)</p>	<p>《「やまぐちブランド」等の販路拡大P》</p> <p>○「ぶちうまファイブ」(地酒(酒米)、ゆめほっぺ、長州黒かしわ、のどぐろ、特選乾椎茸)の平成28年度の出荷量は、24年度から平均で、約2.1倍増加</p>

<p>■日本酒出荷量10年連続増加 (実績)</p> <p>■長州黒かしわの出荷数量1.9倍 (実績)</p> <p>■きじはたの出荷数量1.8倍 (計画)</p>	<p>○平成28酒造年度の日本酒出荷量は24酒造年度の約2倍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国で山口県が唯一10年連続して増加 ・酒米の28年度生産量は、24年度の約2.8倍 <p>○長州黒かしわは、一般国産銘柄鶏の3～4倍の価格で取引され、平成28年度の出荷数量は24年度の約1.9倍</p> <p>○きじはたの市場価格は、大型活魚でキロ当たり最高5千円で、養殖トラフグと比べても高値</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源管理を徹底しており、平成29年度には、27年度の約1.8倍(20t)の水揚げ見込み 														
<p>【アジア等に向けた輸出拡大】 (実績)</p>	<p>《アジア等に向けた輸出拡大P》</p> <table border="1" data-bbox="651 815 1422 1599"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>現 状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台 湾</td> <td>・みかんジュース (H27.12) ・日本酒 (H28.5) ・県産米等 (H29.7)</td> </tr> <tr> <td>香 港</td> <td>・大根、トマト、梨等 (H27.6) ・鶏卵 (H27.8) ・やきとり (H28.6) ・長州黒かしわ (H30.2)</td> </tr> <tr> <td>上 海</td> <td>・焼拔蒲鉾 (H28.8) ・県産米使用おかゆ (H28.9)</td> </tr> <tr> <td>ミラノ</td> <td>・長州地サイダー、小野茶、みかんゼリー (H28.4)</td> </tr> <tr> <td>マレーシア</td> <td>・日本酒 (H29.2、12) ・しそわかめ、冷凍品等 (H29.5)</td> </tr> <tr> <td>シンガポール</td> <td>・水産物 (のどぐろ、あんこう、はも) (H30.3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○平成28酒造年度の海外向け日本酒出荷量は、24酒造年度の3.2倍</p>	地域	現 状	台 湾	・みかんジュース (H27.12) ・日本酒 (H28.5) ・県産米等 (H29.7)	香 港	・大根、トマト、梨等 (H27.6) ・鶏卵 (H27.8) ・やきとり (H28.6) ・長州黒かしわ (H30.2)	上 海	・焼拔蒲鉾 (H28.8) ・県産米使用おかゆ (H28.9)	ミラノ	・長州地サイダー、小野茶、みかんゼリー (H28.4)	マレーシア	・日本酒 (H29.2、12) ・しそわかめ、冷凍品等 (H29.5)	シンガポール	・水産物 (のどぐろ、あんこう、はも) (H30.3)
地域	現 状														
台 湾	・みかんジュース (H27.12) ・日本酒 (H28.5) ・県産米等 (H29.7)														
香 港	・大根、トマト、梨等 (H27.6) ・鶏卵 (H27.8) ・やきとり (H28.6) ・長州黒かしわ (H30.2)														
上 海	・焼拔蒲鉾 (H28.8) ・県産米使用おかゆ (H28.9)														
ミラノ	・長州地サイダー、小野茶、みかんゼリー (H28.4)														
マレーシア	・日本酒 (H29.2、12) ・しそわかめ、冷凍品等 (H29.5)														
シンガポール	・水産物 (のどぐろ、あんこう、はも) (H30.3)														
<p>【新規雇用創出】</p> <p>■38.4%増加 (実績)</p>	<p>《産業戦略指標》</p> <p>○平成25年度から4か年の新規雇用創出(26,509人)は、平成21年度から4か年(19,147人)に比べ、38.4%(7,362人)増加</p>														

3 指標の達成状況

やまぐち産業戦略推進計画の27のプロジェクトに設定した46の指標（産業戦略指標：5、個別指標：41）について、平成30年3月末の実績又は見込みで達成状況を評価したところ、現時点で8割以上が「目標達成」又は「概ね目標達成」の見込みとなっており、全体としては概ね順調に進捗している。

評価	説明	産業戦略指標	個別指標	件数	割合
A	目標を達成（見込みを含む）	1	26	27	59%
B	概ね目標達成（見込みを含む） 又は、達成に向けて順調	1	10	11	24%
C	目標達成は困難（見込みを含む） 又は、目標ペースを下回る	3	5	8	17%
合計		5	41	46	100%

8割以上

(1) 評価「A」の指標 27件

指標	目標・実績
□農林水産分野における「やまぐちブランド」の育成（やまぐちブランド登録数） 【産業戦略指標】	○目標：5年間で100商品以上 ○実績：101商品
□島田川分水事業の進捗率 【工業用水の安定供給P】	○目標：H29年度末進捗率50% (H32年当初の供用開始) ○実績：進捗率51%（H30.3月末見込）
□渇水時追加給水可能量 【工業用水の安定供給P】	○目標：最大約170万m ³ /年 ○実績：同上
□整備を完了する国道・県道の延長 【物流等基盤の強化P】	○目標：5年間で70km以上 ○実績：71.3km（H30.3月末見込）
□橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施橋りょう数 【産業インフラの長寿命化P】	○目標：230橋 ○実績：272橋（H30.3月末見込）
□港湾施設の予防保全計画に基づく改良箇所数 【産業インフラの長寿命化P】	○目標：5箇所 ○実績：5箇所（H30.3月末見込）
□工業用水道関係：優先的に更新を要する管路老朽化対策 【産業インフラの長寿命化P】	○目標：進捗率30% ○実績：進捗率34%（H30.1月末時点）
□企業間連携による具体的な取組の促進 【コンビナート企業間の連携促進P】	○目標：実現件数3件以上 ○実績：8件（H30.1月末時点）

<input type="checkbox"/> 医療関連分野での事業化件数 【医療関連産業クラスターの形成P】	○目標：5年間で13件 ○実績：15件（H30.1月末時点）
<input type="checkbox"/> 環境・エネルギー分野での事業化件数 【環境・エネルギー産業クラスターの形成P】	○目標：5年間で13件 ○実績：20件（H30.1月末時点）
<input type="checkbox"/> 水素利活用による事業化件数 【水素利活用による産業振興と地域づくりP】	○目標：5年間で8件 ○実績：8件（H30.3月末見込）
<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギーの発電出力 【再生可能エネルギーの導入促進P】	○目標：100万kW（H31年度） ○実績：103万kW（H29.3月末時点）
<input type="checkbox"/> クルーズ船寄港回数の倍増 【クルーズ船の誘致推進P】	○目標：40回以上（H32年） ○実績：73回
<input type="checkbox"/> 大型クルーズ船（7万t級以上、定員1,000人超）の寄港 【クルーズ船の誘致推進P】	○目標：継続寄港 ○実績：同上
<input type="checkbox"/> やまぐちブランド取扱店数（県外） 【「やまぐちブランド」等の販路拡大P】	○目標：5年間で70店以上 ○実績：71店（H30.1月末時点）
<input type="checkbox"/> 輸出による売込商品数 【アジア等に向けた輸出拡大P】	○目標：50商品以上（H31年度） ○実績：75商品（H30.3月末見込）
<input type="checkbox"/> 6次産業化・農商工連携等による新商品開発件数 【6次産業化・農商工連携の推進P】	○目標：5年間で50商品 ○実績：52商品（H30.3月末見込）
<input type="checkbox"/> 衛生管理型荷捌き所の整備 【水産業振興基盤の強化・充実P】	○目標：3施設 ○実績：3施設（H30.3月末見込）
<input type="checkbox"/> 経営革新計画を達成した企業数 【技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長P】	○目標：250件 ○実績：251件（H30.3月末見込）
<input type="checkbox"/> 山口県技術革新計画達成企業の割合 【技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長P】	○目標：50% ○実績：61%
<input type="checkbox"/> 建設産業の技術者・技能者の若年者比率 【建設産業の再生・強化P】	○目標：10% ○実績：10.2%（H28年度）
<input type="checkbox"/> 企業の海外展開取組開始件数 【海外に向けた売り込み展開P】	○目標：累計15件（H31年度） ○実績：累計41件
<input type="checkbox"/> パッケージによる水産物輸出の取組開始件数 【水産インフラ輸出構想の推進P】	○目標：1件以上 ○実績：1件
<input type="checkbox"/> 職業教育技術顕彰受賞生徒の割合 【ものづくり産業等を支える人材の育成P】	○目標：25% ○実績：26%
<input type="checkbox"/> やまぐち子育て応援企業宣言登録企業数 【産業を支える女性の活躍促進P】	○目標：830社 ○実績：849社（H30.1月末時点）
<input type="checkbox"/> コンクリート舗装の施工延長 【コンクリート舗装の活用促進P】	○目標：5年間で3.5km以上 ○実績：3.6km（H30.1月末時点）
<input type="checkbox"/> コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数 【コンパクトなまちづくり実現P】	○目標：H20年代末までに8市 ○実績：8市

(2) 評価「B」の指標 11件

指標名	目標・実績
□新規雇用創出数 【産業戦略指標】	○目標：5年間で3.5万人以上 ○実績：26,509人（H28年度）
□緩和する主要渋滞箇所数 【物流等基盤の強化P】	○目標：5年間で8箇所以上 ○実績：7箇所（H28年度）
□コンビナート企業間の有機的な結び付きの維持・強化 【コンビナート企業間の連携促進P】	○目標：コンビナート企業間の有機的な結び付きの維持・強化 ○実績：3地域で連携検討会議が設置されたが、より結び付きの強化が必要
□水素利活用によるスマートコミュニティの創出 【水素利活用による産業振興と地域づくりP】	○目標：水素利活用によるスマートコミュニティの創出 ○実績：周南地域で水素ステーションを核とした水素利活用のまちづくりモデルの実証に取り組むとともに広域連携モデルとして下関地域でも取り組んでいる。今後は、こうした取組をモデルに他地域への展開が必要。
□EV急速充電器の設置数 【再生可能エネルギーの導入促進P】	○目標：150基（H31年度） ○実績：143基（H28年度）
□首都圏における外部人材活用による商談件数 【首都圏等に向けた売り込み強化P】	○目標：1,500件（H31年度） ○実績：1,427件（H30.3月末見込）
□関西圏における県産品商談件数 【首都圏等に向けた売り込み強化P】	○目標：2,000件（H31年度） ○実績：1,448件（H30.3月末見込）
□公共職業訓練受講生の就職率 【ものづくり産業等を支える人材の育成P】	○目標：現在の水準（95.4%）を向上 ○実績：96.0%（H26年度） 94.8%（H27年度） 96.1%（H28年度）
□技能検定合格者数 【ものづくり産業等を支える人材の育成P】	○目標：現在の水準（1,141人）を向上 ○実績：1,037人（H26年度） 1,183人（H27年度） 1,175人（H28年度）
□就業率（25～44歳女性） 【産業を支える女性の活躍促進P】	○目標：73%（H32年） ○実績：72.5%（H27年）
□奨学金返還補助制度の活用による高度産業人材の確保 【高度産業人材等の還流促進P】	○目標：年間20人 ○実績：19.7人（3カ年平均）

(3) 評価「C」の指標 8件

指標名	達成できなかった理由、今後の主な取組
□工業出荷額 【産業戦略指標】 ○目標：年間7兆円以上 ○実績：5.6兆円（H28年速報値）	石油製品等製造業の出荷額の減少等が主な要因

<p>□新規投資（企業誘致・規模拡大投資） 【産業戦略指標】 ○目標：5年間で250社以上 ○実績：216社</p>	<p>目標値のうち、企業誘致は目標（125社）を上回る144社となり、特に医療関連の2件の大型誘致が実現したことから、一定の成果はあった。</p>
<p>□年間延べ宿泊者数 【産業戦略指標】 ○目標：年間延べ500万人以上 ○実績：年間延べ466万人（H28年）</p>	<p>◇宿泊者数は、以前に比べ、増加傾向にあるが、目標とする水準には至っていない。 ◇明治維新150年観光プロジェクトの展開等により、誘客効果を高め、宿泊者数の増加に取り組む。</p>
<p>□年間石炭輸入量 【物流拠点港湾の機能強化P】 ○目標：H20年代末までに1,400万トン ○実績：1,295万トン（速報値）</p>	<p>◇異常降雨の影響により、産出国からの積出が出来なかったこと等により、一時的に減少したため。 ◇平成29年9月に設立した港湾運営会社を核として、共同輸送等による石炭取扱量増加に向けた取組が順調に推移。</p>
<p>□水素ステーションの誘致 【水素利活用による産業振興と地域づくりP】 ○目標：H31年度までに2箇所 ○実績：1箇所</p>	<p>◇普及初期段階においては設置・運営経費が高額となること等から1箇所に留まった。 ◇今後は、市町等が行う再エネ水素ステーションの設置に対する支援などにより、2箇所目以降の設置に取り組む。</p>
<p>□外国人延べ宿泊者数 【インバウンド新時代に向けた国際観光の推進P】 ○目標：年間20万人以上（H32年） ○実績：年間9.3万人（H28年）</p>	<p>◇外国人宿泊者数は、以前に比べ、増加傾向にあるが、目標とする水準には至っていない。 ◇現地プロモーションの強化や県内宿泊を促す旅行商品造成の支援等により、平成32年の目標達成を目指す。</p>
<p>□やまぐちイクメン応援企業宣言登録企業数 【産業を支える女性の活躍促進P】 ○目標：350社 ○実績：270社（H30.3月末見込）</p>	<p>◇人手不足の深刻化に伴い、長期の休みが取得しにくい状況であることや、固定的役割分担意識等により、目標を下回っている。 ◇若者の県内就職の促進に努めるほか、イクメンパパ子育て応援奨励金や、妊婦体験ジャケットなどを活用し、関係部局が連携して、意識啓発を図る。</p>
<p>□Uターン就職学生数 【高度産業人材等の還流促進P】 ○目標：180人 ○実績：165人（H29年度、H30.3月末見込）</p>	<p>◇雇用情勢の改善による学生の大企業や都市部企業への就職志向の高まりから、目標を下回っている。 ◇若者就職支援センターの利用登録を促進して支援対象者を拡大するとともに、県内企業情報の発信や就職支援協定締結校との連携による就職関連情報の提供、インターンシップの推進等により、県外学生の県内就職を促進する。</p>

「産業戦略指標」「個別指標」の進捗状況一覧（H25～H29年度）

産業戦略指標名	目標	評価
工業出荷額	年間7兆円以上(H29年)	C
新規投資（企業誘致・規模拡大投資）	250社以上(H25～29年)	C
年間延べ宿泊者数	500万人以上(H29年)	C
農林水産分野における「やまぐちブランド」の育成	100商品以上(H25～29年度)	A
新規雇用創出数	3.5万人以上(H25～29年度)	B

戦略・プロジェクト	指標名	目標	評価
重点戦略1 国際競争に打ち勝つ「瀬戸内産業再生戦略」			
物流拠点港湾の機能強化	年間石炭輸入量	H20年代末までに1,400万トン	C
	工業用水の安定供給	島田川分水事業の進捗率	H29年度末進捗率50% H32年当初の供用開始
		渇水時追加給水可能量	最大約170万m ³ /年
物流等基盤の強化	緩和する主要渋滞箇所数	5年間(H25～29年度)で8箇所以上	B
	整備を完了する国道・県道の延長	5年間(H25～29年度)で70km以上	A
戦略的な企業立地等の推進	新規投資（企業誘致・規模拡大投資）	250社以上(H25～29年)	再掲
産業インフラの長寿命化	橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施橋りょう数	H29年度末までに230橋	A
	港湾施設の予防保全計画に基づく改良箇所数	H29年度末までに5箇所	A
	工業用水道関係： 優先的に更新を要する管路老朽化対策	H29年度末進捗率30% (優先的に更新を要する延長8km)	A
コンビナート企業間の連携促進	企業間連携による具体的な取組の促進	実現件数 延べ3件以上	A
	コンビナート企業間の有機的な結び付きの維持・強化	同左	B
重点戦略2 全国をリードする「医療関連産業育成・集積戦略」			
医療関連産業クラスターの形成	医療関連分野の事業化件数	5年間(H25～29年度)で13件	A
重点戦略3 次代を担う「水素等環境関連産業育成・集積戦略」			
環境・エネルギー産業クラスターの形成	環境・エネルギー分野での事業化件数	5年間(H25～29年度)で13件	A
	水素利活用による産業振興と地域づくり	水素ステーションの誘致	H31年度までに2箇所
水素利活用による事業化件数		5年間(H25～29年度)で8件	A
水素利活用によるスマートコミュニティの創出		同左	B
再生可能エネルギーの導入促進	再生可能エネルギーの発電出力	100万kW(H31年度)	A
	E V急速充電器の設置数	150基(H31年度)	B
重点戦略4 おいでませ！「宿泊者数500万人戦略」			
明治維新150年を契機とする観光需要の拡大	年間延べ宿泊者数	500万人以上(H29年)	再掲
インバウンド新時代に向けた国際観光の推進	外国人延べ宿泊者数	年間20万人以上(H32年)	C
	クルーズ船の誘致推進	クルーズ船寄港回数	年間40回以上(H32年)
大型クルーズ船(7万トン級以上、定員1000人超)の寄港		継続寄港の実現	A

戦略・プロジェクト	指標名	目標	評価
重点戦略5 地域が輝く「農林水産業活力向上戦略」			
「やまぐちブランド」等の販路拡大	農林水産分野における「やまぐちブランド」の育成	100商品以上(H25～29年度)	再掲
	やまぐちブランド取扱店数(県外)	5年間(H25～29年度)で70店以上	A
アジア等に向けた輸出拡大	輸出による売込商品数	50商品以上(H31年度)	A
6次産業化・農商工連携の推進	6次産業化・農商工連携等による新商品開発件数	5年間(H25～29年度)で50商品以上	A
水産業振興基盤の強化・充実	衛生管理型荷捌き所の整備	3施設(H29年度)	A
戦略6 技術力のある「中堅・中小企業成長戦略」			
技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長	経営革新計画を達成した企業数	累計250件(H29年度)	A
	山口県技術革新計画達成企業の割合	50%(H29年度)	A
建設産業の再生・強化	建設産業の技術者・技能者の若年者比率	10%(H29年度)	A
戦略7 未来を拓く「やまぐち売り込み戦略」			
首都圏等に向けた売り込み強化	首都圏における外部人材活用による商談件数	1,500件(H31年度)	B
	関西圏における県産品商談件数	2,000件(H31年度)	B
	新規投資(企業誘致・規模拡大投資)	250社以上(H25～29年)	再掲
	年間延べ宿泊者数	500万人以上(H29年)	再掲
	やまぐちブランド取扱店数(県外)	5年間(H25～29年度)で70店以上	再掲
海外に向けた売り込み展開	企業の海外展開取組開始件数	15件(H31年度)	A
	輸出による売込商品数	50商品以上(H31年度)	再掲
	外国人延べ宿泊者数	年間20万人以上(H32年)	再掲
水産インフラ輸出構想の推進	パッケージによる水産インフラ輸出の取組開始件数	1件以上(H29年度)	A
戦略8 未来を担う「産業を支える人づくり戦略」			
ものづくり産業等を支える人材の育成	公共職業訓練受講生の就職率	現在の水準(95.4%)を向上	B
	技能検定合格者数	現在の水準(1,141人)を向上	B
	職業教育技術顕彰受賞生徒の割合	25%(H29年度)	A
産業を支える女性の活躍促進	就業率(25～44歳女性)	73%(H32年)	B
	やまぐち子育て応援企業宣言届出企業数	830社(H29年度)	A
	やまぐちイクメン応援企業宣言登録企業数	350社(H29年度)	C
高度産業人材等の還流促進	奨学金返還補助制度の活用による高度産業人材の確保	年間20人	B
	Uターン就職学生数	180人(H29年度)	C
戦略9 新たな地産地消開拓戦略			
コンクリート舗装の活用促進	コンクリート舗装の施工延長	5年間(H25～29年度)で3.5km以上	A
その他の取り組むべき施策			
コンパクトなまちづくりの実現	コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数 ※立地適正化計画策定市町数	H20年代末までに8市 ※H31年度までに4市	A

4 総括

(1) 取組実績・効果

- 本県では、本県産業の強みを活かし、力を伸ばす分野に狙いを定めた産業戦略推進計画を指針として、知事のトップダウンで部局横断的に取組を進めた結果、本県の産業力の強化に向けて中核となる戦略・プロジェクトが確実に具現化しつつある。
- 具体的には、本県経済の屋台骨である瀬戸内産業の再生・強化については、国際バルク戦略港湾の整備が進むとともに、工業用水の安定供給に向けた島田川分水事業の推進や宇部・山陽小野田地区での供給体制の再構築、国道191号下関北バイパスや山口宇部道路小郡ジャンクションの供用開始等の幹線道路網の整備など、産業基盤の計画的な整備を通じ、産業活動の円滑化が着実に進んでいる。
- また、本県の強みを活かす医療や環境・エネルギー等の成長分野への展開については、医療関連分野における大型企業誘致の実現をはじめ、医療・水素の分野での企業間や産学公の連携の強化、県独自の補助金を活用した研究開発の進展などにより40件近い新製品の開発があり、一定の成果が得られつつある。
- さらに、明治維新150年に向けた観光需要の拡大については、観光客数が、平成27年に初めて3千万人を突破し、過去最高を記録するとともに、平成28年11月には、山口宇部空港初の国際定期便が就航した。やまぐちブランドをはじめとした県産品(農林水産物)については、海外に向けた戦略的な売り込みにより、輸出国・地域が3倍、輸出商品数は約10倍に増加した。さらに観光分野や県産品の売り込み強化に向けて推進体制が整備されるなど、目に見える成果が着実に上がっている。
- また、産業戦略推進計画の各プロジェクトに設定した46の指標のうち、現時点で8割以上が「目標達成」又は「概ね目標達成」の見込みとなり、全体としては概ね順調に進捗している。

(2) 今後の課題と取組の方向性

- 本県では、人口減少や少子高齢化の進行に伴い、今後、県経済や産業面への影響が懸念されるとともに、若者の県外流失等に対応した魅力ある雇用の場の創出、生産拠点の再編等に伴う大規模な企業跡地の活用など様々な課題も生じてきている。
- また、近年は、あらゆる産業、社会生活におけるI o T、A I等の導入など第四次産業革命の進展や、医療・健康、バイオ、自動車産業等の分野における急速な技術革新、市場変化等への対応が急務となっている。
- こうした状況の中で、将来にわたり、本県経済の持続的な成長、発展を促していくためには、本県最大強みである基礎素材型産業を中心とした高度な産業集積や技術開発力、地域中核企業の持つ独自技術等のアドバンテージをしっかりと活かし、成長産業の創出に向けた戦略的なイノベーション(技術/生産/経営革新)の展開を図っていくことが重要である。
- このため、今後、こうした高度な産業・技術集積や医療、環境・エネルギー、水素分野等での取組成果、J A X Aとの連携や県内初となる山口東京理科大学への薬学部設置など、本県産業が有するポテンシャル、優位性をしっかりと見極め、本県が伸ばしていくべき成長分野等を明確にした上で、地域未来投資促進法も活用した集中的な支援に取り組んでいく必要がある。

